

高砂青松

The Rotary Club of Takasago Seisho, Japan

Rotary Club



意識を喚起し 進んで行動を

“CREATE AWARENESS, TAKE ACTION”

2000~2001年度国際ロータリーのテーマ

例会記録 (2000. 12. 6 (水)) 通算 1096 回

ソング 「奉仕の理想」 「歓迎歌」

来訪ロータリアン報告(三輪)	名 島 一 成 様 (高砂R.C.)	松 田 怜 様 (高砂R.C.)
	橋 本 猛 様 (高砂R.C.)	新 井 哲 三 様 (高砂R.C.)
	松 尾 勝 良 様 (高砂R.C.)	守 光 隆 様 (高砂R.C.)
	木 村 泰 司 様 (高砂R.C.)	高 田 英 二 様 (高砂R.C.)

出席報告 (澤田)	11月22日	会員数60名	欠席者 2名	出席率 96.36% <修正による>
	12月6日	会員数60名	欠席者 16名	出席率 70.91%

誕生祝

入 江 瑞 彦 会員
宮 田 忠 義 会員
高 井 利 夫 会員
中 塚 英 朗 会員
庄 司 武 会員



プログラム予定

12月6日 (水)	12月13日 (水)	12月20日 (水)	12月27日 (水)
卓話 鹿間 虹美 会員	年次総会 上期事業報告	年次総会 上期事業報告 (続き)	年最終例会

会長 唐 津 巳喜夫 幹事 内 海 薫 クラブ会報委員長 都 倉 達 殊
 例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室 (2F)

事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (0794) 43-0500(代)

結婚祝
京谷 慎平 会員
矢野 隆三 会員
花栄 壮佳 会員

ニコニコ報告
吉田 一富 …… 母の告別の儀に際しての御厚情を感謝して。
柿木 國夫 …… 龍年三人目の孫の出産で大森千里先生には大変お世話になりました。内孫“男の子”でやれやれです。
松尾 毅 …… 昨日、帰国いたしました。さむいです!!
鹿間 虹美 …… 今日は卓話を致します。どうぞ宜敷くお願い致します。
庄司 武 …… 誕生祝ありがとうございます。12月27日年末に54才になります。
中塚 英朗・宮田 忠義 …… 誕生祝ありがとうございます。
岡本 崇司・志方正昭 …… 早退します。
伊藤 勝之 …… 早退しますので。
藤本 顕 …… 勝手致しました。

幹事報告 第22回 通算1049回

1. 東播第2ブロックガバナー補佐
加古川中央R.C.川西正広氏をガバナー補佐として5クラブから推薦申し上げる事になりました。
2. 1999年～2000年度（米谷年度）の一般会計の収支決算並びに特別会計報告書が届いています。回覧します。
3. 姫路R.C.「歴史の街に根ざして50年」という記念誌を芦屋川R.C.から「10年のあゆみ」という記念誌をいただいております。回覧します。
4. 例会変更
明石北R.C.
12/19（火）→ 12/17（日）に変更
クリスマス家族例会のため 於：ホテルキャッスルプラザ
平成13年1月2日（火）→ 休会
加古川平成R.C.
12/20（水）→ 12月21日（木）に変更

会長の時間

- 第2680地区「地区大会」のご案内
日時：2001年3月17日（土）・18日（日）
場所：神戸ポートピアホテル
- 家の耐震調査を無料で行っていきますので市の窓口へ申込みしていただくだけで決行です。

本日のプログラム

卓話「加古川舟運 一高瀬舟の歴史」 鹿間 虹美 会員
舟運のはじめ

高瀬舟が加古川を上下しはじめたのは、1580年に三木城が羽柴氏に亡ぼされ平定してから、1594年が初めてと伝えられる。東播北播の物資の輸送に加古川の流れを利用することを考えて代官・生駒玄蕃は加東郡滝野村の豪農・阿江与助に川底を浚渫させて舟運が可能になった。滝野の鬮龍灘から洗川尻まで。



その後1604年に姫路城主池田輝政が丹波氷上郡から滝野までの間を開削した。当初は洗川から浜手を通って高砂へとまわっていたのが、運河を掘り高砂へ直行出来るようになった。つまり、それまでに洗川に注いでいた加古川主流を手前で堰止めて加古川へ流し、高砂へは堀川を通し高瀬舟の航行安全と距離の短縮をはかった。

従って1604年には氷上から滝野を中継して高砂まで50kmが完通した。

大きさ

長さ6間、横巾7～8尺、深さ1尺6寸、板厚1寸2分～1寸5分程、舟子は3名（オヤジ・トモのり・中のり）。最大積載量は60～70石（650斗÷5.25＝124俵）。

物資

運ばれた物資の大半は米穀（酒米も含めて）で、農家が出荷した米は5斗入の俵であるが問屋の倉でニクラ（俵なおし）をして5斗2升5合入りの俵に作り直す。

高瀬舟によって送られた米は高砂で大型船に積みかえて大坂・堂島まで運ばれた。

多可、氷上方面の杉、桧、松の良材は筏に組んで滝野まで流し、關龍灘の上手で解いて滝おとしにかけ再び筏に組み直して高砂まで運ばれた。（明治7年に滝の東側の岩盤を開削して筏道が出来る）

その他、炭、薪、指物障子、線香、花、下駄、桧皮、柿、梨、栗など氷上方面から高砂へ運ばれる。時には非公認ながら伊勢まいるの便乗もある。明治には修学旅行の便乗も。

もどり舟の積荷は塩、藍玉、ニガリ、干鰯、塩干魚、鍋釜、日用雑貨など約1トン。

積荷の運賃は舟1そう米3斗6升と記されている。

堀川には多くの問屋（蔵元）が軒を連ねていた。

南側には網屋（干鰯などの北海物と米）塩木（松本・米専門）クラク（工業・砂糖）中嶋（塩）土居（古物問屋）など主として穀物を扱う店が多く、小林、河合、長浜、柳屋、魚橋、塩屋など14.5軒。北岸には材木、肥料などの問屋があり倉庫が並んでいた。

航路

滝野新町から高砂まで水のうえ9里8町（約38km）。

新町—大門—来住—国包—ゴカのゆ—銚子口—堀川—高砂。銚子口（友沢の向い側）から高砂の舟着場までは4間巾の運河を通る。

新町を朝の4時に出て4、5時間、高砂へは8時すぎ着、荷上げをして帰り荷を積み込んで出発が10時、大ていは西風が吹くのでむしろ帆をあげて帰る。風のない時は流れに逆らって舟を河岸から引っぱる。泊りは来住、大島、市場（小野市）。

シーズン

9月の彼岸から5月の八十八夜まで。5、6、7、8の4ヵ月間に加古川の随所に井堰（ゆ）が設けられ舟が通れなかった。シーズンに入ると井堰に水路（みお）が開けられそこを通る。

賃銀については舟子は3人（オヤジ・中のり・トモのり）共全く同じで、秋は6升7合、冬は7升2合が1回毎に札で支払われ、必要に応じ算用所で米や金に引き換えた。

その他、黙認のタロ米、酒手米、もどり舟の運賃がプラスされる。

文化の大動脈

加古川舟運がはじまって1600年代に最盛期を迎え1910年を過ぎた頃完全に舟運がなくなるまでの間、流域の経済発展に果たした功績は非常に大きい。一般的にこのことを強調しがちであるが、文化の伝播につくした効果も決して見逃せない。

上方で発行された絵本が数日のうちに氷上の人たちに読まれたり、大坂のファッションが此のルートを通って奥播州へ伝えられたことを見ると、加古川舟運は経済の動脈であること以上に文化の大動脈であった。

終えん

明治の中頃から、陸路がおいおい整備され馬力車での運送が増えて舟運は斜陽となってゆく。1913（大正2）年の播州鉄道（JR加古川線）が開通して310年の歴史を閉じた。

参考年表

時代	年号	事項
安土・桃山	1582（天正10）	本能寺の変、天正遣欧使節 豊臣秀吉、全国を統一 関ヶ原の戦い
	1590（// 18）	
	1600（慶長5）	
江戸時代	1603（慶長8）	徳川家康、征夷大将軍 大坂冬の陣 島原の乱（～1638） 生類憐れみの令 田沼意次、老中となる ペリー来航 桜田門外の変 大政奉還、正政復古
	1614（// 19）	
	1637（寛永14）	
	1687（貞享4）	
	1772（安永1）	
	1853（嘉永6）	
	1860（万延1）	
1867（慶応3）		
明治時代	1871（明治4）	廃藩置県、岩倉使節団 学制、鉄道開通 徴兵令、地租改正条例 国会開設勅諭、自由党 大日本帝国憲法 帝国議会開設 第一次条約改正、日清戦争 金本位制確立 日露戦争（～1905） 鉄道国有法 大逆事件、韓国併合
	1872（// 5）	
	1873（// 6）	
	1881（// 14）	
	1889（// 22）	
	1890（// 23）	
	1894（// 27）	
	1897（// 30）	
大正	1904（// 37）	第一次世界大戦（～1918） シベリア出兵（～1922）
	1906（// 39）	
	1910（// 43）	

理事・役員会議事録

高砂青松ロータリークラブ

通算	第277回
2000～2001	第6回
日	平成12年12月6日
場所	会頭室

出席者

出席者				臨時出席者	
唐津	○	中谷	○	鹿間行	講師
丸山	○	藤本	○	西中	プログラム
内海	○	大森明	○	西田	選考
大橋	○	廣瀬	○	三輪	親睦
庄司	○	森本	×		

会長挨拶： 6回目の理事会、やっと半分来ました。今後も宜しくお願い致します。

報告事項： 出席報告（丸山滋夫）（後記参照①）
 会費納入状況（大橋卓司） 11月末 100% 11月末までの現況報告
 「高砂商工会議所50周年記念」広告協賛の件
 1枠（25,000円）で協賛

議案事項：

- 次々年度会長選任の件
 西田選考委員長より経過報告後、柿木会員を会長に指名。全員一致で承認。次週の総会にはかる。
- 次年度理事・役員選任の件
 丸山次年度会長より理事・役員の選出あり
 全員一致で承認。次週の総会にはかる。
- 12月、1月のプログラムの件（後記参照②）
 - 1月3日（水）休会の件…承認
 - 1月10日（水）→1月13日（土）
 例会変更の件 新年家族例会のため…承認
 - 1月31日（水）フリートーク例会の件 親睦委員会の担当とする
- 新年家族例会の件
 1月13日（土）PM6:00から サンガーデン姫路
 会費 会員10,000円 家族5,000円

- 入江会員出席免除申請の件 受理
- 特定非営利活動法人
 兵庫県さい帯血バンク賛助会員募集の件 経過静観
- ムーシケー・タカサゴ後援依頼の件 出来る限り協力をする
- その他
 - 廣瀬委員長から優良従業員2名推薦あり…承認
 - 平成13年新春紙上名刺広告（25,000円）…承認
 - 合同例会講師について 検討を要す。

①出席報告

10月度 本クラブ出席率 70.91% メークアップ率 28.18% 修正出席率 99.09%
 11月度 本クラブ出席率 67.88% メークアップ率 26.67% 修正出席率 94.55%（途中経過）

	10/4	10/11	10/18	10/25	11/1	11/8	11/15		
会員数	60	60	60	60	60	60	60		
出席数	47	38	37	34	37	39	36		
メークアップ	8	17	18	19	14	14	16		
欠席数	0	0	0	2	4	2	3		
出席免除	5	5	5	5	5	5	5		
(病欠)	0	0	0	0	0	0	0		

②12月、1月のプログラム

12/6	卓話 鹿間虹美会員	1/3	休会
13	年次総会・上期事業報告	10	1/13日（土）に変更 新年家族例会 於：ホテルサンガーデン姫路 [親睦委員会担当例会]
20	上期事業報告	17	R情報委員会担当例会 中谷会員
27	年最終例会	24	卓話 小西会員
		31	フリートーク例会 [親睦委員会担当例会]